

銘柄コード 7564

2017年3月期 第2四半期決算説明会



株式会社 ワークマン
2016年11月4日 開催

- ・第2四半期決算の概要P3~P9
- ・2017年3月期決算の見通しP10~P12
- ・取組み状況P13~P17
- ・第2四半期決算の詳細P18~P22



第2四半期決算の概要

2017年3月期決算の見通し

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の概要1 第2四半期累計期間 4月～9月

<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期			
	第2四半期累計期間		第2四半期累計期間			
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	予想	予想比
チェーン全店売上高	34,283	+6.4	35,481	+3.5	35,612	△0.4
(既存店売上高)	—	+5.2	—	+2.0	+2.6	△0.6
営業総収入	23,646	+2.6	24,513	+3.7	24,378	+0.6
販売費及び一般管理費	4,070	△3.1	4,401	+8.1	4,467	△1.5
営業利益	4,065	+17.1	4,318	+6.2	4,200	+2.8
経常利益	4,620	+15.1	4,887	+5.8	4,771	+2.4
特別損失	4	△74.4	35	+628.8	31	+15.4
四半期純利益	2,747	+16.8	2,981	+8.5	2,866	+4.0
1株当たり四半期純利益	67円33銭		73円07銭		70円24銭	

※ 2017年3月期第2四半期累計期間の予想値は、2016年4月28日発表の業績予想数値を使用しております。

※ 2016年3月期の1株当たり四半期純利益は、2016年4月1日を効力発生日とする株式分割(普通株式1株を2株に分割)を考慮して表示しております。

<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期	
	第2四半期会計期間		第2四半期会計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	16,156	+8.7	16,329	+1.1
(既存店売上高)	—	+7.4	—	△0.7
営業総収入	10,974	+4.3	11,255	+2.6
販売費及び一般管理費	1,992	△6.1	2,176	+9.2
営業利益	1,829	+31.8	1,860	+1.7
経常利益	2,085	+26.4	2,136	+2.4
特別損失	0	—	29	—
四半期純利益	1,211	+26.4	1,272	+5.0
1株当たり四半期純利益	29円70銭		31円19銭	

※1株当たり当期純利益は、2016年4月1日を効力発生日とする株式分割(普通株式1株を2株に分割)を考慮して表示しております。

第2四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 14店舗、閉店 1店舗、スクラップ&ビルド 4店舗(既存店の活性化)
- 2016年9月末 779店舗
(2016年3月末比 +13店舗、2015年9月末比 +26店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2016年9月末 652店舗(2015年9月末比 +7店舗)
- 直営店:業務委託店舗 87店舗、トレーニング・ストア 40店舗 合計 127店舗
- フランチャイズ・ストア比率 83.7%(2015年9月末比 Δ 2.0ポイント)

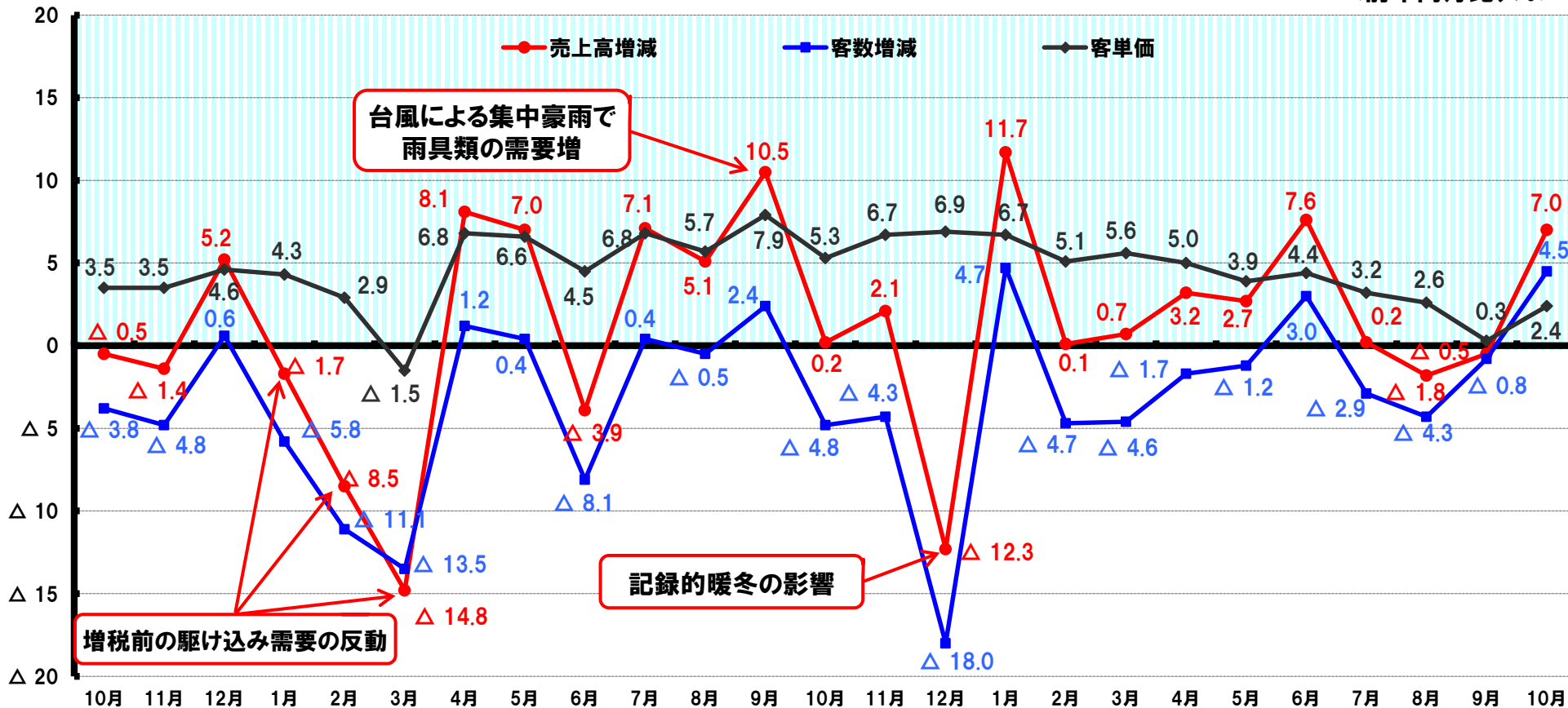
販売強化

- 「着れば涼しい。夏ラクしよう!」をテーマとした売場づくりを推進
- 商品販売分析ツールの活用店舗の増加で品揃えを強化
- 重点販売商品「WMクールシリーズ」、「ダブルメッシュシリーズ」、「肌サラシリーズ」などプライベート・ブランド(PB)商品 506アイテムを展開
・PB商品売上高 86億 77百万円(前年同期比+39.1%)、PB比率 24.6%

月次推移と要因

既存店売上・客数・客単価月次増減

<前年同月比、%>



増税前の駆け込み需要の反動

台風による集中豪雨で
雨具類の需要増

記録的暖冬の影響

2014年

2015年

2016年

15/3期
3Q既存店売上
+1.1%

4Q既存店売上
△8.5%

16/3期
1Q既存店売上
+3.3%

2Q既存店売上
+7.4%

3Q既存店売上
△4.0%

4Q既存店売上
+4.4%

17/3期
1Q既存店売上
+4.5%

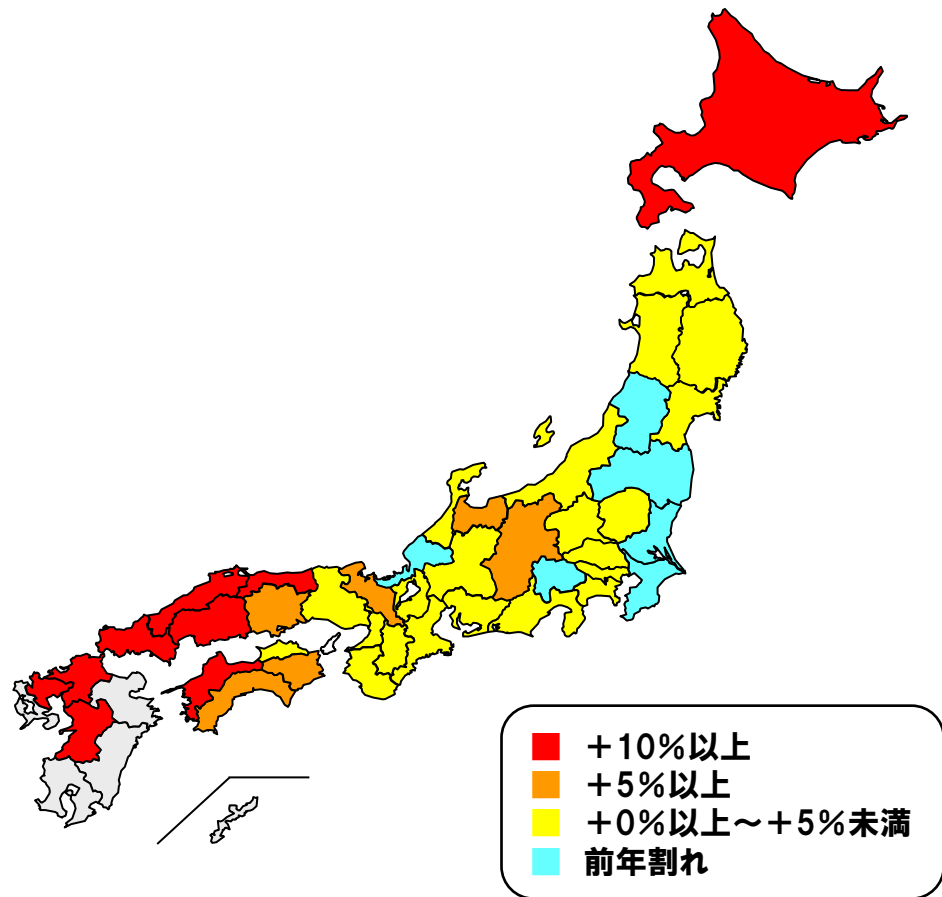
2Q既存店売上
△0.7%

チェーン全店売上高 354億円

	チェーン全店	既存店
売上高	+3.5%	+2.0%
客数	+0.3%	△1.4%
1日当たり平均客数	—	106人 (△1人)
客単価	2,519円	2,525円
	+3.2%	+3.4%
1品単価	931円	933円
	+29円	+31円
1人当たり買上点数	2.7点	2.7点
	△0.0点	△0.0点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

■ 県別既存店前年同期比



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2016年3月期 第2四半期累計期間		2017年3月期 第2四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	3,065	+6.7	3,437	+12.1	肌着 +41.5% メッシュ靴下 +23.7% タオル +5.1%
カジュアルウエア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	3,875	+6.2	4,402	+13.6	長袖ハイネック +43.6% 長袖Tシャツ +25.7% 半袖ポロシャツ +26.9%
ワーキングウエア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・蔦衣料等	9,323	+1.5	9,783	+4.9	夏物作業服 +6.5% 低価格作業ズボン +7.9%
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足袋・長 靴・厨房シューズ等	7,125	+5.5	7,105	△0.3	セーフティシューズ +6.5% 安全中敷 +5.7% 長靴 △5.6%
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・レインウエア・ ヘルメット・マスク等	9,781	+12.1	9,583	△2.0	レインウエア +4.0% 革手袋 △9.5%
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	1,112	+7.2	1,170	+5.2	女性用レインウエア +45.3%
合計	34,283	+6.4	35,481	+3.5	



第2四半期決算の概要

● **2017年3月期決算の見通し**

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の見通し

<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	71,465	+3.3	74,670	+4.5
(既存店売上高)	—	+2.2	—	+2.6
営業総収入	49,577	+2.4	51,913	+4.7
販売費及び一般管理費	8,367	+0.8	9,157	+9.4
営業利益	8,807	+5.6	9,278	+5.4
経常利益	9,948	+5.1	10,459	+5.1
特別損失	8	△54.1	50	+466.7
当期純利益	6,233	+6.1	6,669	+7.0
1株当たり当期純利益※	152円75銭		163円45銭	
1株当たり配当金	92円00銭		46円00銭	

※1株当たり当期純利益は、2016年4月1日を効力発生日とする株式分割(普通株式1株を2株に分割)を考慮して表示しております。

通期業績予想

業績予想に対する進捗状況

	第2四半期	通期
チェーン全店売上高	99.6%	47.5%
経常利益	102.4%	46.7%
当期純利益	104.0%	44.7%

販売強化

- ・秋冬防寒新商品の投入で商品力の向上
- ・「FieldCore(フィールドコア)」・「Find-Out(ファインドアウト)」・「AEGIS(イージス)」
「HEAT ASSIST(ヒートアシスト)」などブランド戦略の推進で客層拡大を図る
- ・メディア戦略の強化→マスコミ・ブロガー向け商品展示会の開催

■ 経常利益 104億円 前期比 +5.1%
当期純利益 66億円 前期比 +7.0%

■ 純利益ベースで 6期連続の過去最高益達成を目指す



第2四半期決算の概要

2017年3月期決算の見通し



取組み状況

第2四半期決算の詳細

出店進捗状況

契約形態を土地リース主体にすることで出店拡大を図る

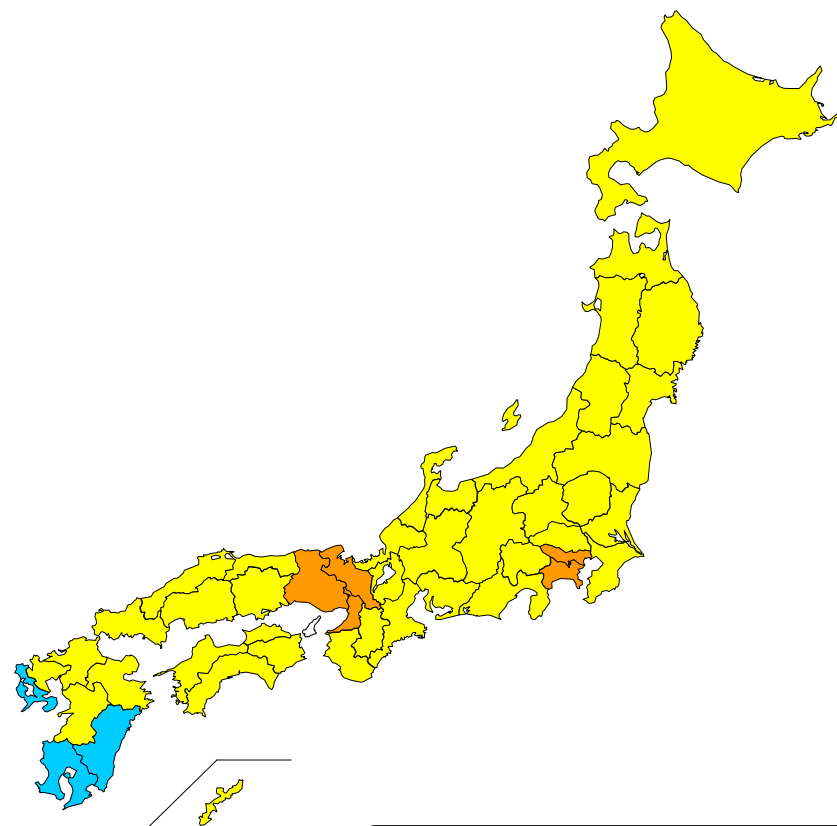
2017年3月期見込

- ・開店 32店舗、閉店 1店舗
- ・期末店舗数 797店舗(前期末比 +31店舗)
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 5店舗

出店状況

<店舗数>

	4月～10月 出店実績	通期見込	来期開店予定 契約済物件
北海道	3	3	
関東	6	11	3
中部	2	5	4
近畿	4	4	4
中国	1	3	
四国			2
九州・沖縄	2	6	1
合計	18	32	14



- 出店地域(2016年10月末現在)
- 今期重点開発エリア
- 未出店地域

フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2017年3月期見込

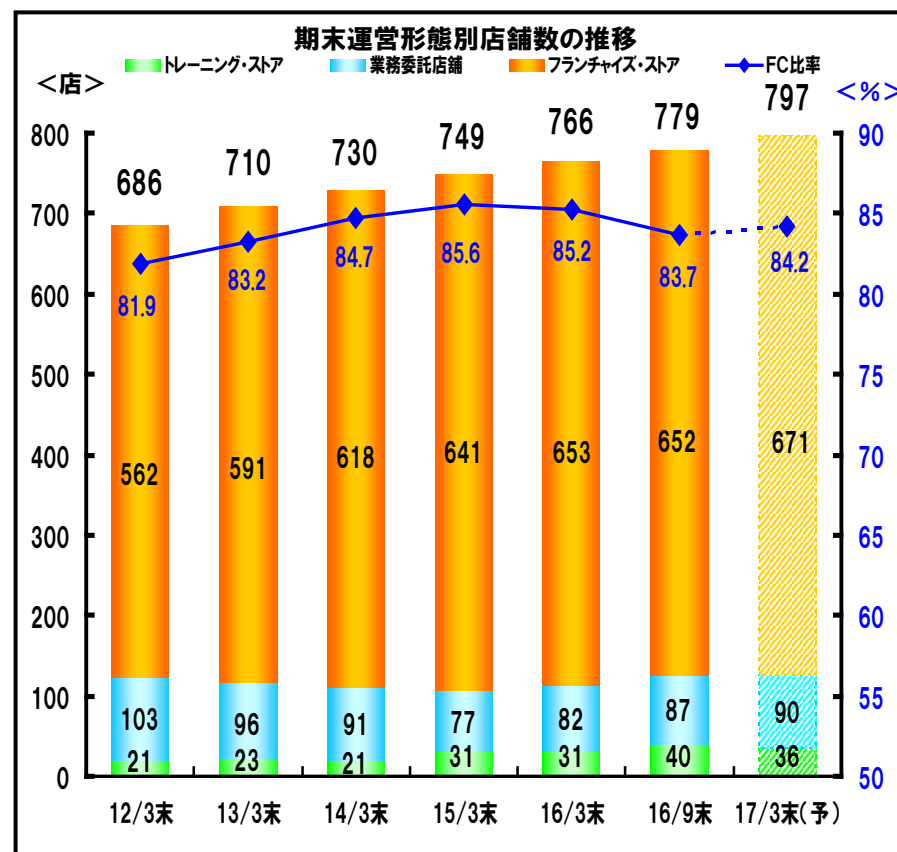
フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 671店舗(前期末比 +18店舗)

FC化状況

4月～9月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>

	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内B契約からの変更)	+20 (5)	△21	△1
業務委託店舗 (内A契約からの変更)	+11 (0)	△6	+5
トレーニング・ストア	+34	△25	+9



プライベート・ブランド(PB)商品の開発

PB商品の開発で他社との差別化を推進

■2017年3月期計画

- ・PB商品売上高190億円 前期比30%増
- ・売上高構成比 25%



エアライトSTRETCH
防寒ベスト
1,900円(税込)



エアライトSTRETCH
ウォームパンツ
2,900円(税込)



イージスオーシャン
防水防寒スーツ
上下組6,800円(税込)



新流通センター建設進捗状況

- **建設場所**
群馬県伊勢崎市
- **総工費 約40億円**
土地 約10億円 建物 約20億円
設備 約10億円
- **敷地面積**
約13,300坪（44,000m²）
倉庫面積
約10,000坪（33,000m²）
- **2017年2月稼働予定**
 - ・ピッキング作業、店舗への配送拠点
 - ・対応店舗は竜王流通センターと併せて約1,100店舗に拡大
 - ・現伊勢崎流通センターと新伊勢崎流通センターの一体的運営で効率化を推進



新流通センター建設現場の様子



新流通センター内工事の様子



第2四半期決算の概要

2017年3月期決算の見通し

取組み状況

● 第2四半期決算の詳細

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2016年 3月期末	2017年3月期 第2四半期末	増減	増減要因
流動資産	43,496	44,332	836	
現金及び預金	31,161	31,487	326	税引前四半期純利益 48億51百万円 減価償却費 4億21百万円 加盟店貸勘定の減少 4億35百万円 仕入債務の増加 1億51百万円 未払消費税等の減少△2億27百万円 法人税等支払額△19億9百万円 たな卸資産の増加△9億35百万円 配当金支払額 △18億76百万円 有形無形固定資産の取得 △6億60百万円
加盟店貸勘定	5,976	5,541	△435	対象店舗が15店舗減少(595店舗→580店舗)
商品	5,273	6,214	940	流通センター在庫が 6億44百万円増加(今期開設の海外倉庫の在庫5億20百万円 を含む)、店舗在庫が 2億35百万円増加、海外仕入の未着商品が 61百万円増加
固定資産	17,574	18,675	1,100	
有形固定資産	10,856	12,120	1,264	
建物(純額)	4,406	4,774	367	出店・閉店状況 出店18店舗(S&B4店舗を含む)、閉店1店舗
土地	3,951	3,951	—	出店形態 建物リース3店舗、土地リース15店舗
その他(純額)	2,497	3,394	896	
構築物(純額)	855	921	66	
工具・器具・備品(純額)	539	550	10	
リース資産(純額)	1,091	1,018	△73	当第2四半期対象店舗無、償却のみ
建設仮勘定	5	899	894	新伊勢崎流通センター建設代金の手付金 8億94百万円計上(税抜)
無形固定資産	363	330	△33	取得 23百万円 償却 56百万円
投資その他の資産	6,354	6,223	△130	
差入保証金	5,059	4,904	△154	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
資産合計	61,070	63,007	1,936	

貸借対照表2

<単位:百万円>

負債/純資産の部	2016年 3月期末	2017年3月期 第2四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	9,334	10,161	826	
買掛金・加盟店買掛金	3,473	3,625	151	仕入高16年3月 45億74百万円(税抜) 16年9月 53億71百万円(税抜)
未払法人税等	2,097	2,032	△64	
その他	2,374	3,136	761	
未払金	1,367	2,313	946	新伊勢崎流通センター建設代金の手付金 9億61百万円計上(税込)
仮受(未払)消費税等	280	53	△227	
未払費用	285	311	26	
固定負債	3,318	3,299	△18	
長期預り保証金	1,173	1,170	△2	
資産除去債務	889	928	38	
その他	1,255	1,200	△54	
リース債務	1,216	1,167	△49	当第2四半期対象店舗無、借入金相当額の返済のみ
負債合計	12,653	13,460	807	
株主資本	48,487	49,591	1,104	
純資産合計	48,417	49,546	1,128	自己資本比率78.6% 0.7ポイント減少
負債純資産合計	61,070	63,007	1,936	

損益計算書1

<単位:百万円、%>

	2016年3月期 第2四半期累計期間		2017年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	6,289		6,358		+1.1	
加盟店からの収入	4,733		4,839		+2.2	加盟店期中平均店舗数 前第2四半期 643店舗、当第2四半期 652店舗 9店舗増 加盟店売上高 前第2四半期 311億38百万円、当第2四半期 319億50 百万円 2.6%増 荒利率・・・前第2四半期35.6%、当第2四半期35.4%
その他の営業収入	1,555		1,519		△2.4	国内メーカーからの仕入高(直買仕入等を除いた)前期比1.5% 減で業務受託収入50百万円減少
売上高	17,356		18,154		+4.6	
直営店売上高	3,145	(100.0)	3,530	(100.0)	+12.3	直営店期中平均店舗数119店舗(11店舗増)
加盟店向け商品供給売上高	14,211		14,623		+2.9	加盟店売上高 前年同期比2.6%増
営業総収入	23,646	100.0	24,513	100.0	+3.7	
直営店売上原価	1,299	5.5	1,169	4.8	△10.0	
加盟店向け商品供給売上原価	14,211	60.1	14,623	59.7	+2.9	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	15,510	65.6	15,792	64.4	+1.8	

損益計算書2

<単位:百万円、%>

	2016年3月期 第2四半期累計期間		2017年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(1,845)	(58.7)	(2,361)	(66.9)	+27.9	海外直接貿易取引の増加と為替の円高で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	8,135	34.4	8,720	35.6	+7.2	
販売費及び一般管理費	4,070	17.2	4,401	18.0	+8.1	増減要因 人件費 約83百万円増加 販売費 約53百万円増加 (ステップアップ賞他報奨金 約44百万円増加) 直営店期中平均店舗数増加(11店舗) 約73百万円増加 流通センター運営費用 約6百万円増加 消耗備品費、修繕費、公租公課等 約1億43百万円増加 車両経費、水道光熱費等 約27百万円減少
営業利益	4,065	17.2	4,318	17.6	+6.2	
営業外収益	610	2.6	601	2.5	△1.5	
営業外費用	55	0.2	31	0.1	△42.7	
経常利益	4,620	19.5	4,887	19.9	+5.8	
特別損失	4	0.0	35	0.1	+628.8	減損損失 営業不振店舗2店舗、S&B対象店舗3店舗で約35百万円
四半期純利益	2,747	11.6	2,981	12.2	+8.5	



本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564(JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>